

荒立神社

0982-72-2368

住所 高千穂町三田井667

MAP
20

芸能と縁結びに御利益があるとされる神社。御祭神のサルタヒコノミコトとアメノウズメノミコトが結婚されたとき、周りの荒木で急いでお宮を建立したため、「荒立宮」と名付けられたといわれている。

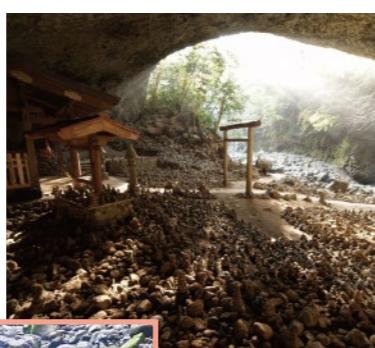
本殿を囲むように
板木が並んでいます！

天岩戸神社

0982-74-8239
住所 高千穂町大字岩戸1073-1

MAP 19

アマテラスオオミカミがお隠れになった天岩戸をご神体としてお祀りする西本宮をはじめ、岩戸川の対岸にアマテラスオオミカミをお祀りしている東本宮がある。また、近くにはアマテラスオオミカミがお隠れになった際、八百万の神々が集まり相談されたと伝えられる洞窟「天安河原」がある。



ここに注目!

天安河原の積石

社だけがあった場所にいつの頃からか祈願者たちの手によって始り、今では入口から最深部まで隙間なく無数の石が積まれている。

おがたま
御神木「招霊の木」

拝殿の前にある御神木。神楽で使う鈴は、招霊の実を模したものと言われている。

高千穂神社

主祭神は高千穂皇神(タカチホスメガミ)と十社大明神(ジッシャダイミヨウジン)。国家鎮護の為に建てられ、高千穂郷八十八社の総社として、農産業・厄祓い・縁結びなど、広く信仰を集めている。

TEL 0982-72-2413
住所 高千穂町三田井1037

MAP 17

主祭神は高千穂皇神(タカチホスメガミ)と十社大明神(ジッシャダイミヨウジン)。国家鎮護の為に建てられ、高千穂郷八十八社の総社として、農産業・厄祓い・縁結びなど、広く信仰を集めている。

ここに注目!

社宝 鉄製の狛犬一対

拝殿の中にある「鉄製の狛犬」は、鎌倉幕府が寄進したものと伝えられ、その時代の雄渾な気風が漂う。昭和46年6月22日には国的重要文化財に指定された。

ここに注目!

石製の狛犬も境内にあるので
どちらに目が行きかちだが、
鉄製の狛犬は拝殿の両脇の廊下下にあり
ガラス越しに見ることができます。

ここに注目!

ミケヌノミコトの彫刻

高千穂神社の主祭神であるミケヌノミコトが、荒ぶる神である「鬼八」を退治したという伝説をもとにつくられた脇障子は、本殿に向かって右側にある。

MAP 17

ここに注目!

本殿の彫刻

本殿回廊の上部の彫刻は、「狩人」と「狩られるイノシシ」というような対照物が、離れていても一对で
物語を語っています。丁寧な彫り

高千穂の神社を巡るならここに注目！

二上神社

住所

高千穂町押方2375-1

MAP
21

「日向風土記」により天孫降臨の峰と伝えられる二上山の中腹にある神社。イザナギノミコト、イザナミノミコトが祀られている。本殿は全国でも珍しい総ケヤキ造りで独自の風合いがある。

ここに注目!

二上銀杏 隕陽木

境内にある御神木で、イザナギノミコト、イザナミノミコトによる国づくりの営みを表した神聖な男女の持ち物が自然に形とられている。縁結び、結婚、家庭円満、その他の願いが叶うように、木肌に手を触れて祈願すると良いといわれる。

**くしふる
櫛觸神社**

MAP
18

住所 高千穂町三田井713

櫛觸神社が鎮座するくしふるの峰は、ニニギノミコトが三種の神器を奉戴し、この国を治めるために天降りされた聖地とされている。古くは「櫛觸峰」をご神体として祀っていたが、元禄7年(1694年)に社殿が建立された。古来より「武神」としての信仰も厚い。

ここに注目!
参道沿いの土俵

天孫降臨の際、タケミカツチノミコトとタテミナカタノミコトが行った力比べが相撲のルーツと言われており、秋の例祭では神事相撲が奉納される。

ここに注目!
支那二十四孝物語の彫刻

支那の元の時代に「郭居業(かくぎよぎょう)」と言う人が、教育のために、二十四の孝行物語をまとめたものといわれている「支那二十四孝物語」。その中から十五の物語が脇障子を含め本殿の周囲に刻まれている。